

橋梁点検実施方法のご提案

〒330-8528 さいたま市浦和区岸町 7-10-5
 TEL048-829-2401 FAX048-832-9552
<http://www.kyowanet.jp>

1. 点検の基準等

平成 26 年 3 月に、道路法施工規則の一部改正が、公布され、同年 7 月に施行されました。

具体的な内容は、国が定める統一的な基準により、橋長 2.0m 以上の道路橋を 5 年に 1 回の頻度で、近接目視により点検を行うこととなりました。

国管理も、市町村管理も、全て近接目視で点検を行いますが、市町村管理の要領は国管理の要領に比べ、点検調書が、かなり簡略化されたものです。

それぞれの点検要領を以下に比べてみます。

道路管理者	国、埼玉県等	市町村
要領名称	橋梁定期点検要領	道路橋定期点検要領
俗 称	直轄版	自治体版
発行年月	平成 26 年 6 月	平成 26 年 6 月
発行元	国土交通省道路局 国道防災課	国土交通省 道路局
適用の範囲	国土交通省が管理する橋長 2.0m 以上の道路橋	市町村が管理する橋長 2.0m 以上の道路橋
調書種類	その 1～その 11	様式 1、様式 2 の最小 2 頁
課題	調書が複雑	調書において損傷の特定が困難
点検方法	近接目視、損傷 26 種、対策区分 9 種、健全性 4 区分	近接目視、健全性 4 区分、その他は直轄版で補足
経費・費用	橋梁の大きさ、面積による	橋長 15m 程度までの想定でそれ以上は別途

2. 当社の点検体制

(1) 使用要領

原則的に維持管理に使用するには「直轄版」で行う必要があります。健全性の判断のみならば「自治体版」で可能ですが、最低損傷図が必要です。

(2) 橋梁点検員

1) 点検・診断の主な資格及び人数は以下の通りです。

公民別	資格名	発行団体等	人数
公的資格	技術士（鋼構造及びコンクリート）	文部科学省・日本技術士会	5 名
	RCCM（鋼構造及びコンクリート）	建設コンサルタント協会	5 名
民間登録資格 （国土交通省 認定）	コンクリート診断士（構造物診断士）	日本コンクリート工学会	2 名
	土木鋼構造診断士（鋼橋のみ）	日本鋼構造協会	—
	インフラ調査士（点検のみ）	日本非破壊検査協会	2 名
	橋梁点検士（点検のみ）	橋梁調査会	11 名
	高所作業車研修修了者		9 名

2) 当社の体制

当社では点検・診断の精度を上げるために上記の資格のほかに、全員が高所作業車の資格をもち全員で損傷発見に努めています。（橋梁点検車の運転を外部オペレータに依頼しますとゴンドラ定員が 2 名なため直接現場で点検するのは 1 名のみとなります。）

また、橋梁技術者が直接点検・調査・診断を行い報告書を作成することで劣化への具体的な対応策が図れると考えています。

(3) 点検の種類

1) 点検車及びリフト車による点検

梯子による点検が困難な橋梁は、点検車やリフト車を使用して点検を行います。(写真②③参照)

2) 特殊橋梁の点検

A. アーチ橋や斜張橋などの点検委託歩掛は別途ご相談ください。

B. ロープワーク等でこれらも比較的簡易に点検可能です。(写真①参照)

C. 当社は特殊点検も社内橋梁技術者が行っています。

(4) 調査・試験

必要に応じて各種調査、試験を行います。(写真④⑤参照)



【斜張橋主塔 H=65m のロープワークによる点検】
写真①



【点検車による点検】写真②



【リフト車による点検】写真③



【簡易コンクリート強度試験】写真④



【中性化深度調査】写真⑤

3. 橋梁点検の実績

○H23年度	埼玉県富士見市	勝瀬陸橋	L=151m	他 18 橋	1501 万円
○H24年度	埼玉県熊谷市	久保島跨線橋	L=211m	他 52 橋	1100 万円
○H25年度	埼玉県北本県土整備事務所	原市陸橋	L=460m	他 5 橋	735 万円
	埼玉県飯能市	飯能大橋	L=200m	他 66 橋	2095 万円
○H26年度	埼玉県東松山県土整備事務所	槻川橋側道橋	L= 87m	他 124 橋	3364 万円
	埼玉県日高市	向山橋	L= 25m	他 101 橋	1896 万円
○H27年度	埼玉県熊谷県土整備事務所	籠原陸橋	L=236m	他 8 橋	758 万円
	埼玉県加須市	下谷橋	L= 9m	他 39 橋	765 万円